

生徒指導部だより

No. 6

北海道岩見沢東高等学校定時制
生徒指導部

令和 6 年 (2024)

6 月 28 日 (金) 発行

マナーについて考えてみよう～毎日の基本的生活態度から～

6 月 6 日 (木)、社会人として、下に挙げられている必要となる基本的な力を高校生活を通して身につけることを目的に進路講話がおこなわれました。

その中で

- ①基本的マナーを学ぶ、
- ②社会人・高校生として求められる基本の力、

という内容について学びました



その中で、マナーの必要性について

- ①私たちは物事の大半を視覚で捉えた情報から判断していること
→人に会ったとき、まず身だしなみ、表情、立ち振る舞いを通してその人の性格が想像されていること
- ②聴覚から捉えたその人の言葉遣いや音声の高低などから、「信頼できそう」などといった様々な印象を持つこと
- ③これらのことが第一印象といわれているものであること
- ④外見や態度、言葉遣いを通して問題なく受け入れられると判断できて、はじめて相手の話に耳を傾けようと言う気持ちになること
- ⑤これらをクリアすることで、伝えたい内容を相手の心に届けることができるようになること、そしてそのためにマナーが必要であること

などがあげられていました。

また、 第 1 印象の大切さについて

- ①初対面であった瞬間、外見を見て判断する時間は 3 から 5 秒
＝第 1 印象 これがコミュニケーションに反映されること、



- ②3 Vの法則の中で

(目から入る情報 : visual 耳から入る情報 : vocal 話している内容 : verbal)

目から入る情報 (服装・表情・姿勢・しぐさ) が 55% を占めること

- ③そのため、自分を売り込むためには目から入る情報が非常に重要であること

→裏面へ

さらに、マナーの必要意義として

- ①マナーは「他人のためではなく、自分のために必要な社会常識」であること
- ②「人に好感を与える、人に敬意を表す」といったマナーを覚えることで、対人関係や仕事をスムーズにすること、「相手の立場に立っておいての心を思いやる」姿勢があれば、対人関係の質が向上すること、

③マナーの意義

- 1) 人に迷惑をかけないため、
- 2) 人に好意を与えるため
- 3) 人に敬意を表すため



などを学び、さらにマナーの具体的な内容を学びました。

皆さんは講話のあと、学んだことについて意識していますか？

基本的マナーは、基本的な生活習慣の定着が深く関わる場所が多くあります。いまいちど自分の生活を見つめ直してみましょう。

今後、「生徒指導部」だよりでも、ときおり今回の講話の振り返りを兼ねて具体的な基本的マナーについて取り上げていく予定です。

7月の予定

2日（火）交通安全講話・薬物乱用防止講話

3日（水）交流レクリエーション

（ボーリング：であえーるポルターホーボウル）

4日（木）校外研修（円山動物園）

5日（金）生徒休業日

8日（月）探究（講座ガイダンス）

12日（金）進路保護者説明会

17日（水）SC（スクールカウンセラー）来校日

19日（金）生活体験校内発表大会

22日（月）探究（講座）

26日（金）全校集会

27日（土）～8月25日（日）夏季休業：しっかりリフレッシュを！！



↑ポピー